

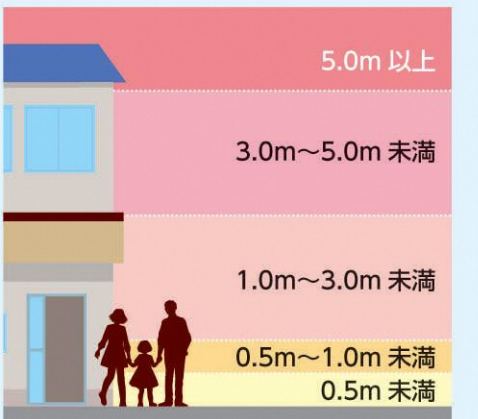
計画規模降雨

(概ね100年に1回程度起こると予想される降雨規模)

- 琵琶湖琵琶湖高水位 B.S.L.※+1.4m
- 草津川草津川流域の12時間369mm
- 野洲川(下流)野洲川流域の1日間総雨量350mm
- 地先の安全度マップ1時間最大109mm、24時間529mm

※琵琶湖の基準となる水位 (B.S.L.±0m) は、東京湾平均中等水位 (T.P.±0m) から+84.371mの高さです。

浸水深の目安



索引図



洪水内水ハザードマップ

草津市(志津南学区)

保存版
令和3年6月作成

洪水・内水ハザードマップについて

このハザードマップは、国や県が新しく公表した洪水浸水想定区域図(計画規模降雨)と地先の安全度マップを基に作成しています。表示している洪水浸水想定は、右記の4種類のシミュレーション結果を重ね合わせ、最大となる浸水域、最大となる浸水深を示したものです。

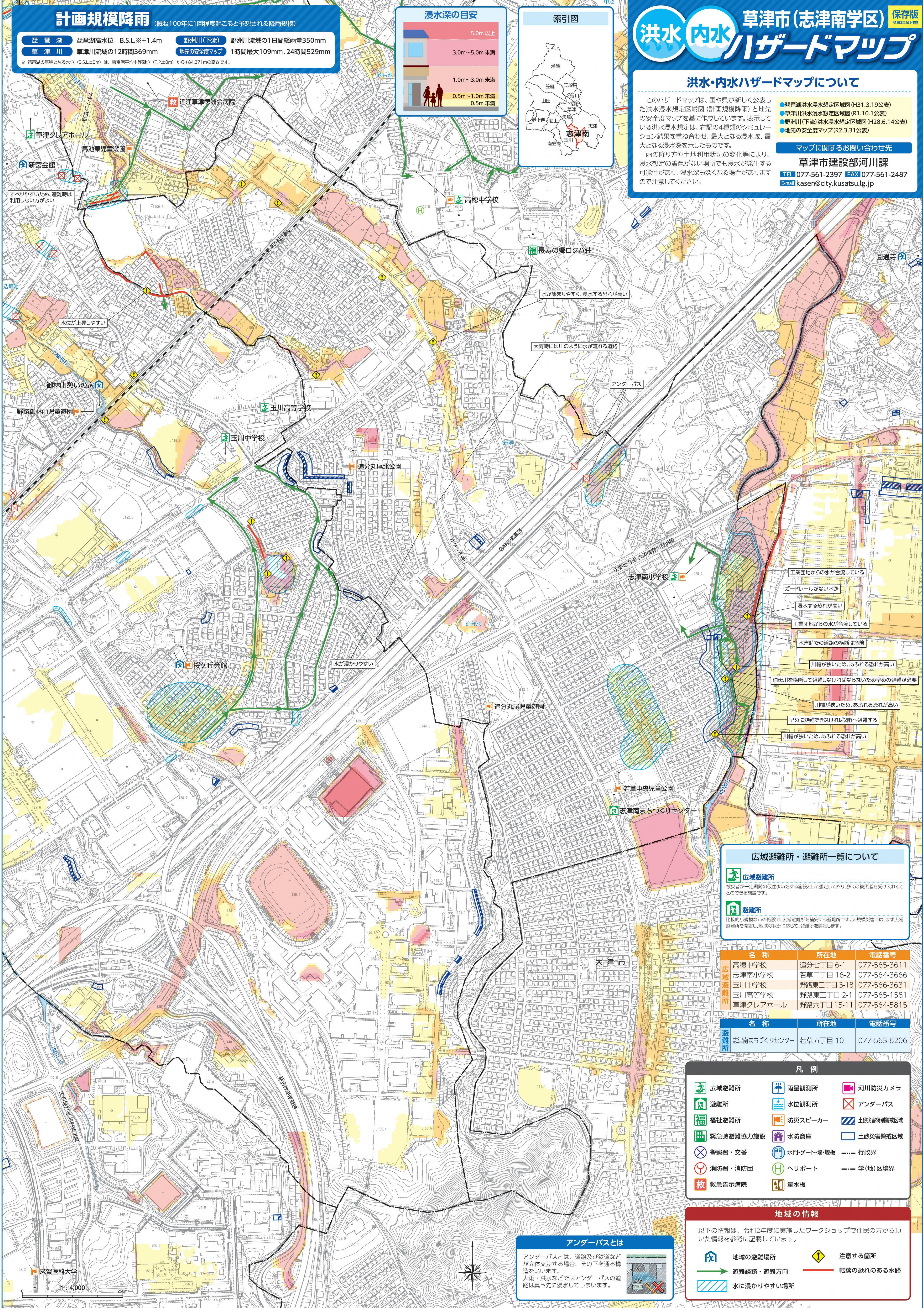
雨の降り方や土地利用状況の変化等により、浸水想定の色がない場所でも浸水が発生する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

- 琵琶湖洪水浸水想定区域図(H31.3.19公表)
- 草津川洪水浸水想定区域図(R1.10.1公表)
- 野洲川(下流)洪水浸水想定区域図(H28.6.14公表)
- 地先の安全度マップ(R2.3.31公表)

マップに関するお問い合わせ先

草津市建設部河川課

TEL 077-561-2397 FAX 077-561-2487
E-mail kasen@city.kusatsu.lg.jp



- 工業団地からの水が合流している
- ガードレールがない水路
- 浸水する恐れが高い
- 工業団地からの水が合流している
- 水害時の道路の横断は危険
- 川幅が狭いため、あふれる恐れが高い
- 伯母川を横断して避難しなければならないため早めの避難が必要
- 川幅が狭いため、あふれる恐れが高い
- 早めに避難できなければ2階へ避難する
- 川幅が狭いため、あふれる恐れが高い

広域避難所・避難所一覧について

- 広域避難所**
被災者が一定期間の仮住まいをする施設として想定しており、多くの被災者を受け入れることのできる施設です。
- 避難所**
比較的小規模な市の施設で、広域避難所を補完する避難所です。大規模災害では、まず広域避難所を開設し、地域の状況に応じて、避難所を開設します。

名称	所在地	電話番号
高穂中学校	追分七丁目 6-1	077-565-3611
志津南小学校	若草二丁目 16-2	077-564-3666
玉川中学校	野路東三丁目 3-18	077-566-3631
玉川高等学校	野路東三丁目 2-1	077-565-1581
草津クリアホール	野路六丁目 15-11	077-564-5815

名 称		所在地	電話番号
避難所	志津南まちづくりセンター	若草五丁目 10	077-563-6206

凡例

- 広域避難所
- 避難所
- 福祉避難所
- 緊急時避難協力施設
- 警察署・交番
- 消防署・消防団
- 救急告示病院
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 防災スピーカー
- 水防倉庫
- 水門・ゲート・堰・堰板
- ヘリポート
- 量水板
- 河川防災カメラ
- アンダーパス
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 行政界
- 学区境界

地域の情報

以下の情報は、令和2年度に実施したワークショップで住民の方から頂いた情報を参考に記載しています。

- 地域の避難場所
- 避難経路・避難方向
- 水に浸かりやすい場所
- 注意する箇所
- 転落の恐れのある水路

アンダーパスとは

アンダーパスとは、道路及び鉄道などが立体交差する場合、その下を通る構造をいいます。

大雨・洪水などではアンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます。

